

携帯電話の契約

新年度を控えた3月は、携帯電話の新規契約が特に多くなる時期です。新規契約では携帯電話端末の購入契約と、通話・通信サービスを受ける通信契約の二つの別契約を締結することになります。

1、携帯電話端末の価格は販売店によって異なります。

携帯電話端末の販売価格はどこの販売店でも同じというわけではありません。販売店によって様々なサービスや販売方法がありますので、十分比較した上で購入するかどうか判断しましょう。多機能・高性能により高額になっているため、一括払か分割払が選択できるようになっています。販売店は契約時に支払う「頭金」が0円であることを強調するPRを行いますが、必ず、端末価格とそのうちの頭金、月々の支払額、支払回数の確認が必要です。携帯電話端末を分割払で購入した場合は、通信契約を解約しても端末代金の分割払が残っていれば請求されます。

2、オプションサービスを契約する場合は料金、解約条件を確認しましょう。

携帯電話事業者はオプションサービスとしてバケット通信定額サービスや故障・紛失等の保証サービス等を勧めることがありますが、絶対に契約しなければならないことはありません。必要性を十分考え、解約の条件もしっかり確認しましょう。

販売店によって条件が異なるので、総合的にどのくらいの支払額になるかを知った上で、購入するかどうかの判断が必要です。

3、契約時には契約内容についてよく説明を受け、規約を読んで確認しましょう。

*詳しい注意点については消費生活センターに相談しましょう。

